

第216回 佐賀地域経済研究会

武雄市の魅力度の 評価とシティプロモーション



第一部〔会員向け〕14:00～15:00 地域課題調査報告会

香川大学大学院地域マネジメント研究科 教授

関 庚炫

みん・きょんひょん●1975年生まれ

博士(学術)、早稲田大学
経営管理学修士(専門職)、早稲田大学
2006年、早稲田大学マーケティング研究所 研究員
2008年、早稲田大学商学大学院総合研究所 助手
2012年、香川大学大学院地域マネジメント研究科 准教授
2016年、香川大学大学院地域マネジメント研究科 教授

佐賀大学経済学部 准教授

羽石 寛志

佐賀大学経済学部 准教授

児玉 弘

第二部〔公開セミナー〕15:10～16:45 共創参画プロモーションとその評価

地方創生にとって地域の担い手が育ち、活発に働くことは極めて重要である。しかし、この担い手は単なる定住人口や「関係人口」の獲得によっては実現できない。地域への多様な参画意欲、推奨意欲、さらに地域の担い手への感謝の意欲が十分に醸成されること、醸成されたこれらの意欲が活用される地域デザインがともに必要である。論者が提起する「共創参画プロモーション」は、地域の知名度向上や定住人口獲得を志向するシティプロモーションにとどまらず、地域内外からの上記の意欲向上を図るものである。このためには地域魅力創造サイクルを共創エンジンに実現することが求められる。本報告では、共創参画プロモーションの可能性と、その成果指標としての「修正地域参画総量指標 (mGAP)」について述べる。

東海大学文化社会学部広報メディア学科 教授

河井 孝仁

かわい・たかよし●1958年生まれ

博士(情報学科)、名古屋大学
静岡県職員、静岡総合研究機構研究員を経て現職。
専門は、行政広報論、シティプロモーション地域情報論。

公共コミュニケーション学会会長理事、日本広報学会常任理事、社会情報学会理事、
総務省地域情報化アドバイザーなどを務める。

『シティプロモーションでまちを変える』(彩流社)、
『「失敗」からひも解くシティプロモーション』(第一法規)など著書多数。



平成30年

日時 8月1日(水)

場所

武雄市文化会館大集会室B
武雄市武雄町大字武雄5538-1

*お車で来られる方は、武雄市文化会館の駐車場をご利用ください。

主催

佐賀地域経済研究会

お問い合わせ

佐賀大学経済学部地域経済研究センター 池田智子 TEL. 0952-28-8474 Mail. ikedas@cc.saga-u.ac.jp